



# VOL. 138

平成28年2月19日発行

宮城県大崎農業改良普及センター

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1番地1号

TEL (0229) 91-0727 (地域農業班)

(0229) 91-0726 (先進技術班)

FAX (0229) 23-0910

HP <http://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

E-mail [osnokai@pref.miyagi.jp](mailto:osnokai@pref.miyagi.jp)

# おおさき ～大きい輪、和、話～ Osaki



野菜の栽培技術指導（大崎市岩出山）

## 世界農業遺産を目指す「大崎耕土」

大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町が連携し、「大崎耕土」の世界農業遺産認定を目指しています。その内容は、中世から整備されてきた用排水路やため池、遊水地を活かして巧みな水管理を行う持続可能な水田農業システムが構築されたこと、そのシステムにより多様な生態系や伝統文化が育まれてきたことを主旨としています。先人達が脈々と築き上げてきたこのシステムの恩恵により、大崎農業改良普及センター管内では平成二十七年産の水稲で一万二千鈴、大豆で二千百鈴が作付けされ、全国屈指の産地となっています。

この水田農業システムがさらに持続されるためにも、農地中間管理事業などを活用し、担い手等への農地の集積・集約化を推進してまいります。

また、管内では、県内で利用される水稲種子の約六割が生産されるとともに、各種米関連プロジェクトも展開され、多種多様な米づくりが行われています。

普及センターでは、これらの土地利用型農業をはじめとして、園芸・畜産経営に関する各種技術情報の提供や、新たに農業を始める方への支援、さらには加工・業務用野菜の産地化なども積極的に推進しております。今後この「大崎耕土」の農業が益々活性化するようにご理解・ご協力をお願いいたします。

大崎農業改良普及センター技術次長 鈴木 英作